

次号予告

特集 インテリジェント技術とOR

多目的最適化に基づくマルチクラスサポートベクトルマシン	巽 啓司 (大阪大学)
クラスタリングの概念と意思決定支援への応用	本多克宏 (大阪府立大学)
ORにおける人工知能システムの有効性について	林田智弘 (広島大学)
GPUを用いた高速並列進化計算による組合せ最適化問題へのアプローチ —ACO+タブサーチを用いた2次割当て問題の解法とそのGPUによる高速並列計算を中心に—	筒井茂義 (阪南大学)
計算知能の逐次近似多目的最適化への応用	中山弘隆 (甲南大学)
データマイニングと意思決定	徐 良為 ((株)数理システム)

編集後記

●4月に入り新しい年度が始まった。新入学や新入社の方であり、新しい環境で生活を始める方も多いだろう。昨年の東日本大震災により生活環境が一変した方も多くいらっしゃると思う。生活環境が変わることはさまざまな苦勞を伴うものであるが、春の芽吹きとともに一日も早く穏やかな日が訪れることを祈りたい。

●今回の特集は「はじめよう整数計画」である。恥ずかしながら、不真面目なOR学会員である筆者は、商用パッケージの購入は敷居が高いという言い訳の下、整数計画問題の定式化、ましてそれを自分で解くという作業からは遠ざかっていた。しかし、特集記事を読んで驚いた。無償のソルバーでもかなりのことができるようで、もはやそのような言い訳は通用しないらしい。

●高大連携の記事を読んでいると、SSOR(!)という懐かしい響きも手伝って、学生時代にわくわくしながら定式化を行っていた昔の記憶がよみがえってきた。求める解が得られた時の新鮮な感動をもう一度味わってみたいくなり、高校生に負けているわけにはいかないと意気込んでみたが、どうも怠けすぎたようだ。さまざまな思考回路が錆びついており、至るところで躓いてしまう。

●入念なりハビリが必要な身としては、今回の特集記事は大変ありがたかった。「これなら自分でもできそう」と知的好奇心を大いにくすぐられ、「整数計画ははじめました」といったところである。

(石井儀光)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 松井知己 (中央大学)

委員 池邊淑子 (東京理科大学)、石井儀光 ((独)建築研究所)、恐神貴行 (日本アイ・ビー・エム(株))、神山直之 (中央大学)、川田丈浩 (日本電信電話(株))、木村新之介 (東京ガス(株))、草刈君子 ((株)サイテック・ジャパン)、小林憲正 (東京工業大学)、齋藤彰一 ((株)構造計画研究所)、武内陽子 ((公財)鉄道総合技術研究所)、田島博之 (秀明大学)、筒井美樹 ((財)電力中央研究所)、島海重喜 (中央大学)、生田目崇 (専修大学)、西川武一郎 ((株)東芝)、根本俊男 (文教大学)、牧本直樹 (筑波大学)、宮代隆平 (東京農工大学)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成24年4月号 第57巻 第4号 通巻616号

代表者 数 土 文 夫

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 松 井 知 己

発行所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

・本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

・本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ